

政務活動費収支報告書

令和4年3月25日

島田市議会議長 大石 節雄 様

議員氏名 森 伸一

令和3年度の政務活動費について、次のとおり報告します。

収入の部

単位：円

項目	決算額	摘要
政務活動費交付金	183,326	
計	183,326	

支出の部

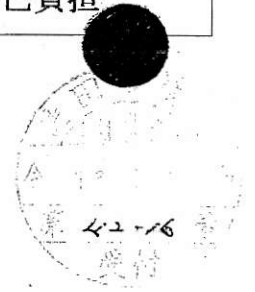
単位：円

項目	決算額	摘要
調査研究費		
研修費	179,735	15回の研修会参加
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	5,280	書籍購入
その他の経費	0	
計	185,015	1,689円は自己負担

政務活動費残額

0円

※ 調査研究その他の活動の概要及び領収書を添付してください。



政務活動費支出決算額明細書

項目	支出明細	額	領収書貼付 用紙の番号
研修費		179,735 円	
	オンライン研修（旅費なし）	73,000 円	
	7/7.8 ローカルマニフェスト推進連盟	10,000 円	1
	7/20.21 全国市町村国際文化研修所	2,000 円	2
	7/17～31 第63回自治体学校	12,000 円	3
	8/19 TRC自治体政策研究会	5,000 円	4
	8/28.29 全国政策研究集会2021in神戸	8,000 円	5
	10/7 ローカルマニフェスト推進連盟	5,000 円	6
	11/16 第44回議員の学校	14,000 円	7
	1/18 ローカルマニフェスト推進連盟	5,000 円	8
	1/24.25 全国市町村国際文化研修所	2,000 円	9
	1/31 ローカルマニフェスト推進連盟	5,000 円	10
	2/10 TRC自治体政策研究会	5,000 円	11
	第3回 医療と介護の総合展（10/14）	14,260 円	
	旅費	14,260 円	12
	第6回全国小水力発電大会（10/28.29）	37,575 円	
	旅費	30,780 円	13
	参加費	1,000 円	14
	宿泊費（東横イン）	5,795 円	15
	第2回 地域×Tech東北	34,440 円	
	旅費	34,440 円	16
	市町村議会議員特別セミナー（1/6.7）	20,460 円	
	旅費	14,260 円	17
	参加費	6,200 円	18
資料購入費		5,280 円	
	自治体議員入門	2,640 円	19
	自治体議会の取扱説明書	2,640 円	20
計		185,015 円	

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	
----------------	--

政務活動出張申請書

令和3年 6月23日


島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年7月7日 から 令和3年7月8日まで
主 催 者	ローカル・マニフェスト推進連盟
調査等の目的	<p>全国地方議会サミット 2021</p> <p>「改革から変革へ デジタルで議会が変革する」</p> <p>7月7日の13時～18時、及び 8日10時～16時の2日間にわたり別紙のような 講演を受講し、これからの議会改革に役立てる</p>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	<p>別紙の行程表（交通費計算書）による。</p> <p>オンラインによる受講のため交通機関の利用なし</p>
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研修費		
支出明細	受講料	領収書貼付 用紙の番号	1
<p style="text-align: center;">領収データ - 全国地方議会サミット2021「改革から変革へ デジタルで議会在が変革する」 (早稲田大学大隈記念講堂開催/オンライン参加可2021.7.7&8)</p> <p>発行日 2021年6月20日</p> <p>宛名 モリシノイチ</p> <p>合計 ¥10,000</p> <p>但し チケット代金</p> <p>注文日 2021年6月20日</p> <p>注文番号 12721132</p> <p>主催者 ローカル・マニフェスト推進連盟事務局(ローカル・マニフェスト推進連盟)</p> <p>イベント名 全国地方議会サミット2021「改革から変革へ デジタルで議会在が変革する」(早稲田大学大隈記念講堂開催/オンライン参加可2021.7.7&8)</p> <div style="text-align: center;">  </div>			

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	(2)
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和3年 6月23日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年7月20日 から 令和3年7月21日まで
主 催 者	大津市唐崎2丁目13-1 全国市町村国際文化研究所（第2回市町村議会議員特別セミナー）
調査等の目的	7月20日 本当の意味での「健康しが」へ（仮） 滋賀県知事 三日月 大造 氏 改めて議会とは何かを考える：政治学の知見から 京都大学大学院法学研究科 教授 曾我 謙悟 氏 7月21日 人口減少社会における地方自治体の役割 明治大学政治経済学部 教授 加藤 久和 氏 Society5.0時代の到来と行政のデジタル化（仮） 東京大学大学院情報学環 学環長・教授 越塚 登 氏 以上の講演をきき、まちの未来と地方議員に求められる役割について 多角的に考える参考にする
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 講 料	領収書貼付 用紙の番号	2

領 収 書

島田市議会 森 伸一 様

金額 2,000 円

但し、

令和3年度第2回市町村議会議員特別セミナー(オンライン)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月9日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 小林 肇

領収書No. 204

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	(3)
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和3年 6月17日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一







「市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年7月17日 から 令和3年7月31日まで
主 催 者	第63回自治体学校実行委員会
調査等の目的	<p>オンラインで以下の講座を受講し研修を深める。</p> <p>7月17日(土) 午前10時～12時&午後1時～3時 コロナ禍で考える持続可能な循環型経済と地域づくり (助言者：吉田敬一)</p> <p>7月24日(土) 午前10時～12時&午後1時～3時 自治体民営化のゆくえー『公共』の変質と再生 (助言者：尾林芳匡)</p> <p>7月31日(土) 午前10時～12時&午後1時～3時 地域の公共交通を考える (助言者：西村 茂)</p>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	<p>別紙の行程表(交通費計算書)による。</p> <p>オンラインによる受講のため交通機関の利用なし</p>
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研修費		
支出明細	受講料	領収書貼付 用紙の番号	3
<p style="text-align: center;">領 収 証</p> <p style="text-align: center;">受付番号: 198</p> <p style="text-align: center;"><u>森伸一様</u></p> <p style="text-align: center;">¥12,000 円</p> <p>但し、「第63回自治体学校 Zoom 分科会・講座等」参加費・DVD代等として、上記 正に領収いたしました。(参加者様ご氏名: 森伸一様)</p> <p style="text-align: center;">2021年6月16日</p> <p style="text-align: center;">第63回自治体学校実行委員会 学校長 川瀬 憲子 〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4階 自治体問題研究所内 TEL03-3235-5941 FAX03-3235-5933</p>			




	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	(4)
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和3年8月17日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 







市政調査研究（調査研究・~~研修~~）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年8月19日 から 令和3年8月19日まで
主 催 者	TRC自治体政策研究会
調査等の目的	<p><シリーズ：アフターコロナの財政議論> 「公営企業と民間化の財政学」をオンラインで学ぶ。 講師：宮脇 淳・北海道大学法学研究科・公共政策大学院教授</p>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	<p>別紙の行程表(交通費計算書)による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし</p>
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 講 料	領収書貼付 用紙の番号	4
<p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">島田市議会議員 森 伸一様</p> <p style="text-align: center;">金 5,000 円 (消費税込み)</p> <p style="text-align: center;">但し、TRC 自治体政策研究会(政策スキルアップ集中講座 web)参加費として 「アフターコロナの財政議論〜公営企業と民間化の財政学」 令和 3 年 8 月 19 日開催 (令和 3 年 8 月 16 日銀行振込分)</p> <p style="text-align: center;">令和 3 年 8 月 19 日</p> <p style="text-align: right;">株式会社 図書館総合研究所 東京都文京区本郷 1 番 1 号 代表取締役社長 廣木 響平</p>			

No.2108-330


	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	(5)
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和3年 8月24日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年8月28日 から 令和3年8月29日まで
主 催 者	全国政策研究集会2021in神戸実行委員会
調査等の目的	<p>第13回全国政策研究集会 2021in 神戸</p> <p>8/28（土）16:15～17:45 自治体での地球温暖化対策</p> <p>8/29（日）9:00～12:00 コロナ禍で見た日本の医療行政の問題</p> <p>2つの分科会にオンラインで参加し、今後役に立てる</p>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	<p>別紙の行程表（交通費計算書）による。</p> <p>オンラインによる受講のため交通機関の利用なし</p>
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受講料	領収書貼付 用紙の番号	5

領 収 証

森 伸 一 様

No. _____

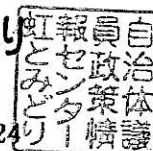
金額									
	¥ 8 0 0 0								

収 入

内 訳	但 第13回全国政策研究会 2021 in 神戸 オンライン参加費
現 金	2021年 8 月 18 日 上記正に領収いたしました
小切手	/
手 形	/
消費税額等 (%)	






自治体議員政策情報センター虹とみどり

〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11
かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7723・FAX 086-244-7724



係印

コクヨ ウケ-690


	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	
----------------	--

政務活動出張申請書

令和3年 9月30日


島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年10月7日 から 令和3年10月7日まで
主 催 者	ローカル・マニフェスト推進連盟
調査等の目的	13:00-15:00 「地方議会から新しい社会、新たなデジタル社会をつくりだせ」 （仮）北川正恭 早稲田大学院名誉教授（元三重県知事） 「学校の ICT 機器 現状の課題の本質とデジタル・シティズンシップ」 （仮） 豊福晋平 2つの講演をオンラインで参加し、今後役に立てる
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研修費		
支出明細	受講料	領収書貼付 用紙の番号	6
<p>領収データ - 2021年10月07日開催_ギガスクールの現状の課題とこれからを探るオンライン研修会「いま必要なのはデジタル・シテイズンシップ〜規制ではなく、ICTでよき社会の担い手になる教育とは〜」</p> <p>発行日 2021年10月10日</p> <p>宛名 モリシナイチ</p> <p>合計 ¥5,000 /</p> <p>但し チケット代金</p> <p>注文日 2021年9月24日</p> <p>注文番号 13735861</p> <p>主催者 □=カル・ヌニフエスト推進連盟事務局 (□=カル・ヌニフエスト推進連盟)</p> <p>イベント名 2021年10月07日開催_ギガスクールの現状の課題とこれからを探るオンライン研修会「いま必要なのはデジタル・シテイズンシップ〜規制ではなく、ICTでよき社会の担い手になる教育とは〜」</p>			
			

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁	●	●	●		●	●

領収書貼付 用紙の番号	17
----------------	----

政務活動出張申請書

令和3年 11月15日

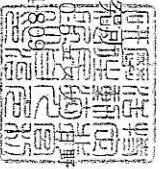
島田市議会議長 大石 節雄 様







島田市議会議員 森 伸一 ●

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年11月16日 から 令和3年11月16日まで
主 催 者	多摩住民自治研究所 第44回 議員へ学校
調査等の目的	GIGA スクール構想と1人1台タブレット政策をめぐる課題 ～子どもたちの学ぶ権利と保護者・教師への負担は～ 荒井文昭さん（東京都立大学教授） いま、地方議員として教育の課題にどうむきあえるか ～ロップアウト教員の経験から考える～ 辻 よし子さん（あきる野市議会議員） 「 2つの講演をオンラインで参加し、今後に役立てる
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表(交通費計算書)による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

<p>項 目</p>	<p>研 修 費</p>		
<p>支出明細</p>	<p>受 請 料</p>	<p>領収書貼付 用紙の番号</p>	<p>7</p>
<div style="text-align: center;"> <p>領 収 証</p> <p>森 伸一 様</p> <p>¥ 14,000 -</p> <p>但し 第44回「議員の学校」参加費として 2021年11月15日 上記正に領収いたしました。</p> <p>NPO法人 多摩住民自治研 〒191-0016 東京都日野市神明 3-1-103 TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8000</p>  <p>103</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p>No.20211116-57 発行日 2021年11月25日</p> </div>			


	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	(8)
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和4年1月13日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和4年1月18日 から 令和4年1月18日まで
主 催 者	ローカル・マニフェスト推進連盟、
調査等の目的	議会図書館のあり方について 問題提起、講演をきき今後の議会改革にいかす。 (講演など詳細は別紙)
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙のとおり(横浜・桜木町駅下車)
旅費	別紙の工程表(交通費計算書)による。

コロナ感染状況により「オンライン」変更あり

→ オンラインへ変更

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 請 料	領収書貼付 用紙の番号	8

領収データ - 2022年1月18日 (火) 横浜開催_LM研修会「政策づくりと議会図書室」(会場&オンライン) ※横浜にぎわい座で開催します※

発行日 2022年1月8日

宛名 モリ シンイチ

合計 ¥10,000 (2人分送金したため) 森の分は5000円

但し チケット代金

注文日 2022年1月8日

注文番号 14963502







主催者 ローカル・マニフェスト推進連盟事務局(ローカル・マニフェスト推進連盟)

イベント名 2022年1月18日(火) 横浜開催_LM研修会「政策づくりと議会図書室」(会場&オンライン) ※横浜にぎわい座で開催します※



印刷する

編集モード



	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	197
----------------	-----

政務活動出張申請書

令和4年 1月19日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸  

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和4年1月24日 から 令和4年1月25日まで
主 催 者	大津市唐崎2丁目13-1 全国市町村国際文化研究所
調査等の目的	4つの講演をオンラインで視聴、今後役に立てる (講演など詳細は別紙)
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表(交通費計算書)による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 請 料	領収書貼付 用紙の番号	9

領 収 書

島田市議会 森 伸一 様

金額 2,000 円

但し、

令和3年度第3回市町村議会議員特別セミナー(オンライン)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年1月13日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

分任出納役 小林 肇



領収書No. 374

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁	●	●	●	●	●	●

領収書貼付 用紙の番号	
----------------	--

政務活動出張申請書

令和4年 1月19日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 ●

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和4年1月31日 から 令和4年1月31日まで
主 催 者	ローカル・マニフェスト推進連盟
調査等の目的	14時から16時30分、研修会（オンライン） 「オンライン議会最前線 実践と可能性」 登壇：北川 正恭（早稲田大学名誉教授）、 廣瀬 克哉（法政大学総長） 取手市議会、大津市議会、知立市議会の実践報告 オンライン議会の推進に役立てる
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研修費		
支出明細	受講料	領収書貼付 用紙の番号	10
別紙のとおり			

領収データ - 2022年1月31日 (月) ローカル・マニフェスト推進連盟《オンライン研修会》『オンライン議会最前線
実践と可能性』

発行日 2022年1月18日

宛名 モリ シンイチ

合計 ¥5,000

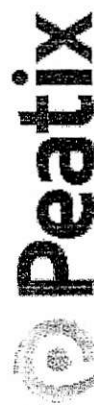
但し チケット代金

注文日 2022年1月18日

注文番号 15070609

主催者 ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (ローカル・マニフェスト推進連盟)

イベント名 2022年1月31日 (月) ローカル・マニフェスト推進連盟《オンライン研修会》『オンライン議会最前線 実践と可能
性』



印刷する

編集モード

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁	●	●	●	●	●	●

領収書貼付 用紙の番号	C111
----------------	------

政務活動出張申請書

令和4年2月4日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 ●

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和4年2月10日 から 令和4年2月10日まで
主催者	TRC自治体政策研究会
調査等の目的	アフターコロナの連携政策（議会編） 政策の多様性が高まる中で、議会としての政策力のあり方を、外部や他議会との連携、政策の広域化への対応など オンラインで学ぶ。 講師：宮脇 淳・北海道大学法学研究科・公共政策大学院教授
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。 オンラインによる受講のため交通機関の利用なし
旅費	なし

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 請 料	領収書貼付 用紙の番号	11

No.2202-125

領 収 書

島田市議会議員
森 伸一 様

金 5,000 円 (消費税込み)

但し、TRC 自治体政策研究会 web 参加費として
「アフターコロナの連携政策(第2回・議会編)」令和4年2月10日開催
(令和4年2月4日銀行振込分)

令和4年2月10日

株式会社 図書館総合研究所
東京都文京区大塚 目1番1号
代表取締役社長 廣木 響平



	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁	●	●	●	●		●

領収書貼付 用紙の番号	12
----------------	----

政務活動出張申請書

令和3年10月12日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 ●

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年10月14日 から 令和3年10月14日まで
主 催 者	RX Japan株式会社（旧社名：リード エグジビション ジャパン）
調査等の目的	10：00-11：30 これからの介護政策 ～介護保険設立20年を迎え～ 12：30-14：00 地域包括ケア推進、重要なファクターとは 2つの講演をきき、今後に役立てる
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙のとおり（会場：幕張メッセ、JR海浜幕張下車）
旅費	別紙の工程表（交通費計算書）による。

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●			





領収書添付 用紙の番号	
----------------	--

政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票

出張日	令和 3 年 10 月 14 日 ~ 令和 3 年 10 月 14 日				
出張先	千葉県千葉市 幕張メッセ				
旅費	交通費	宿泊費	日当	参加者負担金等	
下記計算の 基礎参照	14,260円				
				計	14,260円

計算の基礎

旅程	島田 ~ 静岡 ~ 東京 ~ 海浜幕張 ~ 東京 ~ 静岡 ~ 島田 ~	合計	km
鉄道運賃	※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から ↓片道キロ数		
	島田 ~ 海浜幕張	(239.5 km)	往復 8,140 円
		(km)	往復 円
		(km)	往復 円
		(km)	往復 円
			計 8,140 円
加算運賃 (JR北海道、四国、九州)		km	円
鉄 道 運 賃 計 8,140 円			
特急料金等	※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認		
新幹線	静岡 ~ 東京	(180.2 km)	往復 6,120 円
在来線特急		(km)	往復 円
在来線急行		(km)	往復 円
座席指定料金		(km)	往復 円
車賃(バス・タクシー)		↓片道キロ数 (km)	往復 円
航空賃、船賃			往復 円
交 通 費 合 計			14,260 円
宿泊料	@13,100 × 泊		円
日当	@2,600 × 日 + @1,300 × 日		円
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること ()		
その他			円
旅 費 合 計			14,260 円


	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	13
----------------	----

政務活動出張申請書

令和3年10月22日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年10月28日から令和3年10月29日まで
主 催 者	全国小水力発電大会実行委員会・ 全国小水力利用推進協議会
調査等の目的	第6回 全国小水力発電大会 in とやま 10/28 13:00～16:40 パネルディスカッション“水の大国とや ま 「発信する小水力発電の未来」 10/29 9:30～11:30 農業用水を利用した小水力発電 13:00～14:30 特別セッション…学校の取組み 小水力発電について学び、今後に役立てる
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙のとおり（会場：富山国際会議場） 富山市大手町1-2
旅費	別紙の工程表（交通費計算書）による。

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●	●		

領収書添付 用紙の番号	
----------------	--

政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票

出張日	令和 3 年 10 月 28 日	～	令和 3 年 10 月 29 日
出張先	富山市 富山国際会議場		
旅費	交通費	宿泊費	日当
参加者負担金等			
下記計算の 基礎参照	30,780円		
		計	30,780円

計算の基礎

旅程	島田	～	掛川	～	米原	～	金沢	～	富山	～	合計	km
	金沢	～	米原	～	掛川	～	島田	～				
鉄道運賃	※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から											
	↓片道キロ数											
	島田	～	富山	(473.3	km)	往復		15,400	円		
				(km)	往復			円		
				(km)	往復			円		
				(km)	往復			円		
							計		15,400	円		
加算運賃	(JR北海道、四国、九州)											
						km				円		
							鉄 道 運 賃 計		15,400	円		
特急料金等	※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認											
新幹線	掛川	～	米原	(216.6	km)	往復		7,860	円		
在来線特急	米原	～	金沢	(176.6	km)	往復		2,720	円		
新幹線	金沢	～	富山	(58.6	km)	往復		4,800	円		
座席指定料金		～		(km)	往復			円		
車賃(バス・タクシー)		～		(km)	往復			円		
航空賃、船賃		～					往復			円		
							交 通 費 合 計		30,780	円		
宿泊料	@13,100×	泊								円		
日当	@2,600×	日	+@1,300×	日						円		
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること											
	()											
その他										円		
							旅 費 合 計		30,780	円		

領 収 書 等

項 目	研 修 員		
支出明細	受 講 料	領収書貼付 用紙の番号	14
<p>領収書</p> <p>森 伸 一 様</p> <hr/> <p>★ ￥1,000-</p> <p>但し、第6回全国小水力発電大会inとやま 一般参加費 として</p> <p>2021年10月28日 上記の金額、正に領収致しました。</p> <p>全国小水力発電大会実行委員会 会長 中川 忠昭</p>			

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	宿 泊 代	領収書貼付 用紙の番号	15

領収書
RECEIPT

〒930-0003
富山県富山市桜町1-4-1
TEL 076-405-1045 FAX 076-405-1048
東横INN富山駅前新幹線口II

東横INN
TOYOKO INN

お名前 森 伸一様

客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)
0820	1	21.10.28	21.10.29	





日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)	料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
10.28	預りカード 宿泊料	5,795	5,795	0
小計 (SUBTOTAL)		5,795	5,795	0

収入印紙

ありがとうございます。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済で支払いがエコ!!
予約はこちら toyoko-inn.com

内消費税
INNER TAX 526 (税 10%)
C/O-No. 67375-1-01 21/10/29
C/O-CD 8


	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	16
----------------	----

政務活動出張申請書

令和3年10月28日

島田市議会議員 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和3年11月9日 から 令和3年11月9日まで
主 催 者	(株)あわえ 協力：七十七銀行
調査等の目的	<p>第2回 地域 × Tech 東北 10:00～</p> <p>「避難解除から6年、楡葉町復興の状況と今後の展望」 楡葉町長 松本 幸英</p> <p>「自治体のDX導入事例と今後の課題」 七十七銀行 常務取締役 小野寺 芳一</p> <p>「森林資源の活用で地方をもっと元気に！～経済と環境保全が 両立する 仕組み～」 (株)あわえ 吉田 基晴</p> <p>3つの講演をきき、今後役に立てる 11/9.10の2日間開催、9日のみ参加</p>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙のとおり 会場：仙台国際センター（〒980-0856 宮城県 仙台市青葉区青葉山無番地）
旅費	別紙の工程表（交通費計算書）による。

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●		●	

領収書添付
用紙の番号

政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票

出張日	令和 3 年 11 月 9 日	～	令和 3 年 11 月 9 日
出張先	仙台市 仙台国際センター		
旅費	交通費	宿泊費	日当
参加者負担金等			
下記計算の 基礎参照	34,440円		
		計	34,440円

計算の基礎

旅程	島田	～	静岡	～	東京	～	仙台	～	国際センター	～	合計	km
	仙台	～	東京	～	静岡	～	島田	～				
鉄道運賃	※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から											
	↓片道キロ数											
	島田	～	仙台	(564.7	km)	往復	17,820	円			
	仙台	～	国際センター	(2.2	km)	往復	420	円			
		～		(km)	往復		円			
		～		(km)	往復		円			
							計	18,240	円			
加算運賃 (JR北海道、四国、九州)	() km 円											
鉄 道 運 賃 計										18,240 円		
特急料金等	※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認											
新幹線	静岡	～	東京	(180.2	km)	往復	6,120	円			
在来線特急		～		(km)	往復		円			
新幹線	東京	～	仙台	(351.8	km)	往復	10,080	円			
座席指定料金		～		(km)	往復		円			
車賃(バス・タクシー)		～		(km)	往復		円			
航空賃、船賃		～					往復		円			
交 通 費 合 計										34,440 円		
宿泊料	@13,100×	泊							円			
日当	@2,600×	日	+@1,300×	日					円			
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること											
	()											
その他									円			
旅 費 合 計										34,440 円		

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁	●	●	●	●	●	●

領収書貼付 用紙の番号	17
----------------	----

政務活動出張申請書

令和3年12月21日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一 ●

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記のとおり届け出ます。

調査等年月日	令和4年1月6日 から 令和4年1月7日まで
主 催 者	市町村アカデミー
調査等の目的	市町村議会議員特別セミナー③ 自治体のデジタル化や自治体議会の政策力の強化など 4つの演題について学び今後の議員活動にいかす。 (演題など詳細は別紙)
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙のとおり (幕張本郷駅下車)
旅費	別紙の工程表 (交通費計算書) による。

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●	●	●	●

領収書添付 用紙の番号	
----------------	--

政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票

出張日	令和 4 年 1 月 6 日	～	令和 4 年 1 月 7 日
出張先	千葉県千葉市 市町村職員中央研修所		
旅費	交通費	宿泊費	日当
参加者負担金等			
下記計算の 基礎参照	14,260円		
			計 14,260円

計算の基礎

旅 程	島田	～	静岡	～	東京	～	幕張本郷	～	東京	～	合計 km	
	静岡	～	島田	～		～		～		～		
鉄道運賃	※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から											
	↓片道キロ数											
	島田	～	幕張本郷	(238 km)	往復	8,140	円				
				(km)	往復		円				
				(km)	往復		円				
				(km)	往復		円				
						計	8,140	円				
加算運賃 (JR北海道、四国、九州)	() km 円											
						鉄 道 運 賃 計	8,140	円				
特急料金等	※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認											
新幹線	静岡	～	東京	(180.2 km)	往復	6,120	円				
在来線特急		～		(km)	往復		円				
在来線急行		～		(km)	往復		円				
座席指定料金		～		(km)	往復		円				
車賃(バス・タクシー)		～		(km)	往復		円				
航空賃、船賃		～				往復		円				
	交 通 費 合 計							14,260	円			
宿泊料	@13,100× 泊							円				
日当	@2,600× 日	+ @1,300× 日						円				
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること											
	()											
その他								円				
	旅 費 合 計							14,260	円			

領 収 書 等

項 目	研 修 費		
支出明細	受 講 料	領収書貼付 用紙の番号	18
別紙のとおり			

整理番号
領収書発行日

85
令和4年1月6日

領 収 書

森 伸一 様

¥6,200※

但し、研修負担金として。


研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名 : 森 伸一

入金日 : 令和3年12月16日

入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 酒井 航

領 収 書 等

<p>項 目</p>	<p>資料購入費</p>			
<p>支出明細</p>	<p>自治体議員入門</p>	<p>領収書貼付 用紙の番号 19</p>		
<p>いつもお引き立てをいただきまして誠にありがとうございます。 このたびお支払いいただきました金額の領収証をお届けいたしますのでご査収ください。 なお、ご照会・ご連絡等は下記フリーダイヤルで承っております。 TEL: 0120-203-695 (受付 9:00~17:30 土・日・祝日・当社休日を除く) FAX: 0120-202-973 (24時間受付) 427-0022 静岡県 島田市 本通 6丁目7858-5 : 森 伸一 様 <104-005258-0011> 4</p>				
<p style="text-align: right;">領 収 証</p> <p>: 森 伸一 様</p> <table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>金額</td> <td>2,640円</td> </tr> </table> <p>ただし 自治体議員入門</p> <p style="text-align: center;">この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。 上記の金額領収いたしました。 2022年 2月14日</p> <div style="text-align: right;">  <p>第 規 株 式 会 社 田 中 英 弥 代表取締役社長</p> </div>			金額	2,640円
金額	2,640円			

領 収 書 等

項 目	資料購入費			
支出明細	自治体議会の取扱説明書	領収書貼付 用紙の番号 20		
<p>いつもお引き立てをいただきまして誠にありがとうございます。 このたびはお支払いいただきました金額の領収証をお届けいたしますのでご査収ください。 なお、ご照会・ご連絡等は下記フリーダイヤルで承っております。 TEL：0120-203-695 (受付 9:00~17:30 土・日・祝日・当社休日を除く) FAX：0120-202-973 (24時間受付)</p> <p>427-0022 静岡県 島田市 本通 6丁目7858-5</p> <p>：森 伸一 様</p> <p>3 (104-005258-0011) 4</p>				
<p style="text-align: right;">領 収 証</p> <p>：森 伸一 様</p> <table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>金額</td> <td>2,640円</td> </tr> </table> <p>ただし 自治体議会の取扱説明書—住民の代表として議会に向き合うために</p> <p style="text-align: center;">この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。</p> <p style="text-align: center;">上記の金額領収いたしました。 2022年 2月14日</p> <div style="text-align: right;"> <p>〒107-8560 東京都港区南青山2丁目11番17号 第 一 法 規 株 式 会 社 代表取締役社長 田 中 英 弥</p> </div>			金額	2,640円
金額	2,640円			

調査研究報告書

令和4年3月25日

島田市議会議長 大石節雄 様

島田市議会議員 森 伸一

令和3年度の調査研究テーマに基づく活動等について、次のとおり報告します。

調査テーマ

1. 島田市の活性化について

- ① 7月17.31日「第63回自治体学校」のオンラインで“循環型経済と地域づくり” “地域の公共交通を考える”を受講した。(各地の実践例を学んだ)
- ②、11月9日 仙台市で開催された「第2回地域×Tech 東北」で“森林資源の活用で地方をもっと元気に”(四国のあわせ・吉田 基晴さんの話)
 - 、島田市の活性化事業を考える上で参考になった。

2. 島田市の医療、福祉について

- ① 8月29日、全国政策研究集会「コロナ禍で見た日本の医療行政の問題」(日本の医療の現状、問題点を明治初期まで歴史をさかのぼりながら学んだ)
- ②、10月14日、幕張メッセで「これからの介護政策」、「地域包括ケア推進の重要なファクターとは～地域包括ケアシステムの前提としての”住まいと住まい方”を考える～」(介護施設のハード面)。船橋市で行われている「在宅医療の推進」の事業例などを学んだ。
 - 、介護保険設立20年、まだまだ課題が多い。先進事例を学び島田市の参考にしたい。

3. 島田市の防災、エネルギー対策について

- ① 8月28日、全国政策研究集会「自治体での地球温暖化対策」(気候ネットワーク提言レポートや公共施設から始める地域のゼロカーボンの話などをきいた)
- ②、10月28、29日富山市で開催された「全国小水力発電大会」(富山県内各地で行われている小水力発電の現状報告など)
 - 、議会での再生可能エネルギー関係の質問に役立てることができた。

4. 島田市の行財政について

- ①、7月21日J I AMにて受講した「人口減少社会における自治体の役割」(まち・ひと・しごと創生総合戦略、立地適正化計画などについての話)

- ②、7月24日の「第63回自治体学校“自治体民営化のゆくえ”」のオンラインで(PFI, 指定管理の問題点などの話)
- ③、8月19日、TRC「公営企業と民間化の財政学」(公営企業会計の課題や第三セクター等の特殊問題、また指定管理 など民間化における財政の課題等の話)
 - 、PFI や指定管理制度についての、これらの話を参考に、これからも議会で取り上げていきたい

5. 島田市の教育について

- ①、10月7日、ローカルマニフェスト推進連盟による「いま必要なのはデジタル・シティズシップ～規制ではなく、ICTでよき社会の担い手になる教育とは～」
- ②、11月16日、多摩住民自治研究所「第44回議員の学校」では“GIGAスクール構想と、一人一台端末の導入政策をめぐる課題” についての話をきいた。
- ③、1月6.7日、市町村アカデミー研修での「子どもも保護者も笑顔になれる社会の実現に向けて」。1月24.25日、JIAM研修での「いま、見つめなおすひきこもり」、「こども食堂と私たちの地域・社会」の話をきいた。
 - 、GIGAスクール事業でハード面の整備は進んだが、この事業の意義、ICTについての理解があいまいであった私にとって、理解が進みためになった。
 - 、「子どもも保護者も笑顔になれる社会の実現に向けて」。「いま、見つめなおすひきこもり」、「こども食堂と私たちの地域・社会」で学んだことを参考に議会で質問した。また先進的な取り組みをしている自治体もあるので、来年度以降、視察にいきたい。

6. 議会改革について

- ① 7月7.8日 ローカルマニフェスト推進連盟「全国地方議会サミット2021」(改革から変革へ、デジタルで議会を変革する)、
 - ②、1月18日 ローカルマニフェスト推進連盟(議会図書館のあり方について)
 - ③、1月31日 ローカルマニフェスト推進連盟(オンライン議会最前線)
 - ④、2月10日、TRC(アフターコロナの連携政策～議会編)
- これ以外のいくつかの研修で議会関連の話をきいた。また議会関連の本を購入した。
- 、議会改革、議会のありかたについて、などの話と先進例を学んだ。
これらを島田市議会の改革に活用していきたい

以上すべての詳細はそれぞれの研修報告書(別紙)に記述。

出張報告書

令和3年7月16日

島田市議会議長 大石 節雄 様

島田市議会議員 森 伸一

次のとおり出張したので、報告します。

出張年月日	令和3年7月7日 から 令和3年7月8日まで
出張先 及び 調査項目	ローカル・マニフェスト推進連盟主催 全国地方議会サミット 2021 「改革から変革へ デジタルで議会が変革する」 オンラインで受講した

報告事項は別紙 (A4, 23枚)



全国地方議会サミット 2021 報告

7月7日(水) 13時-18時、8日(木) 10時-16時

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟／マニフェスト大賞実行委員会

1. 地域におけるDX —自治体DX・住民接点DXから地域活性DXへ—

松本良平 (NTT データ、社会デザイン推進室長)

1. しなやかでたくましい日本社会を目指して

- ①国民/住民が主役の社会基盤
- ②レジリエントな社会の確保
- ③社会全体の生産性向上

2. 地域におけるDX

1) 地域におけるデジタル循環とユースケース創出

個人の状況に寄り添ったサービスがQOL(生活の質)を高める
(地域活性や広域連携のDX化にも活用でき、住民のQOLをあらゆる
連携によって支えていくことを可能にする)

具体的には以下の4DXが循環する

- ・行政DX 行政事務の効率化 行政事務の標準化
- ・住民接点DX ワンストップ化、マイナンバーカード活用、パーソナルデータの活用
- ・地域活性DX スマートシニアライフ、スマートシティ、スマートキャンパス
- ・広域連携DX 交通連携・ロードプライシング・TDM、災害・医療連携、カーボントレード

2) 具体的ユースケース

既往歴と予防接種記録の一元記録化、安心のオンライン診療、
確定申告ゼロストップ

デジタル母子手帳 ～我が子につながるみんなが支えてくれる社会～、
面倒な手続きから解放 ～らくらく医療費控除～

私の教育カリキュラム ～個々に寄り添う教育改革～

寄り添い被災サポート ～命と生活を守るために～

公金収納の手続きに関する手数料納付のキャッシュレス化

手間いらず納税、自宅に在りながらの運転免許証更新

終身年金に係る現況確認手続きの簡易化、ネット登録情報(自己情報)
の一括更新、

在外邦人の選挙率向上に向けたオンライン投票

交通事故・違反時の手続き簡易化、地域・行政情報の一元的なお知らせ
 食品サプライチェーンにおける一次産業、二次産業活性化
 国民アイデアを価値に還元する仕組み
 中小企業の運転資金確保 ～パーチェスオーダー・ファイナンス～
 政府調達受託者における入金消込の自動化 ～全銀 EDI 連携～
 民間企業における調達参加機会の拡充 ～政府電子モール構想～
 戸籍スピード連携 ～相続時の血縁関係等の把握

感想

短時間で項目のみであったが、具体的ユースケースが実現すれば市民にとって便利なシステムであり早期実現を祈りたい。DX 私はまだ消化不良。



2. オンライン議会の最前線と議会からの DX

前田将臣（大阪府議会議員・維新）、齋藤久代（取手市議会議長）、鈴木太郎（自由民主党横浜市会議員団団長）三名の方の報告があった。

(1) 大阪府議会（委員会へのオンライン出席）

大阪府議会オンライン委員会運営要綱（委員会条例の適用範囲の拡大）

◆オンライン出席委員の責務

現に会議室にいる状態と同様の環境をできる限り確保（総務省通知）

- ・情報セキュリティ対策を適切に講じる
- ・オンライン出席で現にいる場所に当該委員以外の者を入れない

- ・委員会に関係しない映像と音声が入り込まないようにする
- ・開会 30 分前までに委員会室との通信環境が良好に保たれていることを確認する。

◆委員長及び副委員長の委員会出席

- ・正副委員長は、円滑な議事運営を確保する観点から、オンラインによらず、委員会室にいること

◆表決方法

- ・起立による表決は、オンライン出席委員の可否を挙手と発言により一人ずつ確認
- ・オンライン委員会では、投票による表決を行うことができない

◆オンライン委員会の手引きの作成（内容）

- ・オンライン出席委員の動き
オンライン委員会に出席するために送付された Web 会議室の URL の電子メールを委員がアクセスするところから、委員会が終わり Web 会議室を退出するまでの動き
- ・オンライン出席時の留意点
委員の責務や秩序保持の規定を記載
- ・通信環境に不具合が生じた時の対応
不具合が生じた時の主な対応策を記載

(2) 取手市議会（オンライン議会の成果と取組）

- ①. 委員会・・・委員会において、議案や請願の審査を採決まで会議室招集と遜色なく実施。
- ②. 提出予定議案説明・・・招集告示され、議会に送付された提出予定議案の説明を、告示 3 日後に市長や部長からオンラインを用いて説明を受ける。映像の繰り返し再生もでき、また、文字記録も当日の夕方には市議の手元に。開会日には市HPにも掲載するとともに会議録資料編に登載
本会議・・・、委員会では会議規則に基づき、説明省略を議決し、即、質疑に。この取り組みは、有事のみならず、平時にも有効な策であり、今後もこれを例としていくことに決定。
- ③. オンライン現地調査・・・議会事務局職員と担当課職員のみ現地へ赴き、タブレット等で現地調査の説明を配信
- ④. オンライン市民との意見交換会・・・医療従事者や市P連など業種業態を絞った会や、広く市民の参加を願う市民との意見交換会を実施。
- ⑤. 他自治体からのオンライン行政視察受け入れ・・・昨年7月の長野県上田市議会をスタートに13の自治体議会からの視察を受けた。

- ⑥. 中学生との対話事業・・・例年は、市議が教室に赴き対話を行っていたが、前年度はオンラインで実施。事業後の生徒アンケートから、実際の教室での対面事業とほぼ同等の効果を得た。
- ⑦. 災害時対応訓練・・・昨年8月にタブレットが貸与され、災害に備えた訓練として、タブレットを用いて被害状況を共有、またデジタル地図上に落とし込み、有事に備える訓練を実施。
- ⑧. デモテック（デモクラシー×テクノロジー）宣言の概要と効果
 - ・早稲田大学
 - ・一般社団法人地域経営推進センター
 - ・東京インタープレイ株式会社「SideBooks」
 - ・取手市議会・同事務局 四者が連携して以下のことを進めている。
議会において ICT を公式導入する際の課題とその解決策を見出し、他の地方公共団体でそのまま使用できるパッケージ化を確立。
- ⑨音声テック協定の概要と効果
株式会社アドバンスト・メディアと取手市・取手市議会・同事務局 によって、議会や行政事務に音声認識技術を用いて、さらなる質向上を目指す。（迅速な議事録の作成、聴覚障害者にも配慮など）
「オンライン本会議の実現に必要なとなる地方自治法改正を求める意見書」を国へ提出した。 この取組には議会事務局（長）も深く関与

(3) 横浜市議会自民党（議会がすすめる DX ）

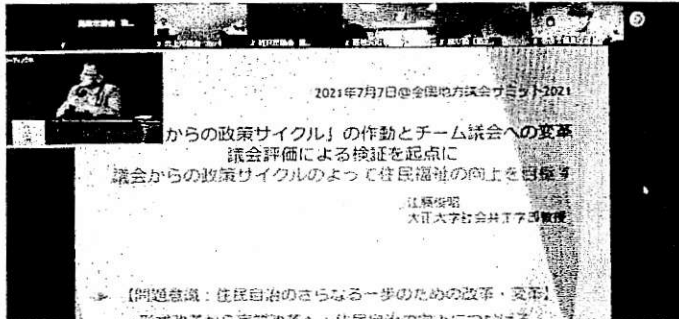
- ①. 官民データ活用推進基本条例
官民データ活用推進基本法の制定（2016 議員立法）
政令市を含む市町村「努力義務」、条例による義務化が最大の目的
例「ケアテック・オープン・ラボ横浜」
横浜市が民間企業4社（ウェルモ、ジェイアーク、ツクイ、富士ソフト）と「介護分野におけるオープンイノベーションによる課題解決に関する研究協定」を締結
- ②. デジタル化推進特別委員会
ペーパーレス・オンライン会議が当たり前の市役所に
- ③. 横浜みらい創生プラットフォーム(Decidim)・・・市が取組む政策に対して市民の意見をきく（例 ゼロカーボンについて若い人から）

感想

大阪府議会、取手市議会の取組を参考にして島田市でも進めているオンライン議会の実現に努力したい。「オンライン本会議の実現に必要なとなる地方自治法改正を求める意見書」を9月議会で出せるように働きかけたい。
「オンラインが進んだ未来の議会は」という話もあり面白かった。

3. 「『議会からの政策サイクル』の作動とチーム議会への変革

—議会評価による検証を起点に—



江藤俊昭（大正大学教授）、
清川雅史（会津若松市議会議長）
川上 文浩（可児市議会議員）
野澤 清（日本生産性本部）
4名の方から報告があったが
今回の報告では主に「議会評
価」についてまとめた。

(1) 会津若松市 協働型議会

- ◎市議会が実現すべき理想的な姿《ビジョン》（議会基本条例前文）
- ◎《議員間討議》 議員相互間の自由な討議により、合意形成に向けた 議論を尽くし、議案審査にあたることで、必要に応じ修正案や附帯決議などをまとめることが可能となる。（議会基本条例第12条）

監視機能＋政策立案機能＋民意吸収機能

会津若松市議会6つの 特徴

- その1 政策討論会議会制度検討委員会への市民委員2名の参加
- その2 説明責任を果たすための議員（委員）間討議の導入
- その3 請願者・陳情者の意見陳述機会の確保、保障
- その4 市民との意見交換会の開催（地区別・分野別）
- その5 多様な市民意見から、政策立案・政策提言に結びつける取組
- その6 議長選挙・副議長選挙に係る所信表明会の実施

市民意見を起点として ◎市民意見の活用

- 令和3年3月以降 議会制度検討委員会へ 公募市民委員 2名参加
- 市民との意見交換会での市民意見の広聴（毎年5.11月に 地区別意見交換会開催） ※令和2年5.11月 令和3年月 中止

広報議会、・議会HPによる意見募集

(分野別意見交換会開催の検討)

※高校生との意見交換会（主権者教育を兼ねて）

☆令和3年2月定例会招集日閉会後に試行的にフリースピーチを実施

政策サイクルにおける「意見整理」→「問題発見」→「課題設定」

(1) 意見整理 意見を「テーマ別」に「分類」。

※機械的なグルーピング。議会、行財政、福祉等の7分野

(2) 問題発見 「望ましい姿」と「現実の状態」とのギャップから問題を発見。

(3) 課題設定 「解決・実現すべき課題」として10のテーマを設定。

「課題」は、政策討論会のテーマとなるため、その設定に当たっては、内容の重要性は勿論であるが、個別意思の統合化機能、総合的・横割的・選択的な議論の可能性など、議会の合議体としての特性も踏まえて検討することが必要。

地方議会評価モデル（地方議会の成熟度基準）導入

◎議長からの依頼（地方議会の成熟度基準資料）令和2年4月20日

テーマ：議会活動に係る評価モデルの構築

目的：会津若松市議会における政策サイクルを中心とした議会改革評価と議会改革に継続的に取り組むための仕組みの構築

理由：会津若松市議会では、平成20年に制定した議会基本条例に基づき議会改革に係る各種取組が行われているところであり、特に市民意見を起点とした政策サイクルは、その根幹を成すものである。この議会改革への取組については10年以上経過しているが、改めて本市議会の取組が住民福祉の向上に資するものとなっているのか、その評価を行う必要がある

議会制度検討委員会での協議検討

◎議会プロフィール確認（検証）・現状認識の共有

◆地方議会評価モデル（地方議会の成熟度基準）要約版による評価にあたっては、本市議会の姿について、委員それぞれが共通の現状認識に立った上で、客観的に評価を行う必要がある。このことから、今後の方向性について確認した。

◆地方議会評価モデル（地方議会の成熟度基準）・・・認識の共有

要約版による評価を検証。→各委員の所感・意見による委員間討議→評価・評点の変更 一定の評価結果

(2) 日本生産性本部からの「議会評価」関連資料

1. はじめに

地方議会改革プロジェクトの想い、ますます重要度を増す地方議会の取り組みと成果が共有できているか議会の頑張りを「見える化」する

2. 議会からの政策サイクル 議会活動の何を評価するのか？
「善き政策」には「善きプロセス」がある
3. 「地方議会評価モデル」の概要評価の進め方 議会プロフィールの項目
「地方議会評価モデル」の構造 「地方議会評価モデル」の評価項目
「地方議会評価モデル」の成熟度の5段階
4. 終わりに 住民から評価される議会へ

●議会活動の何を評価するのか？・・・議会からの政策サイクル

議会が住民に価値を提供できているか、そのための活動ができているか、政策サイクルを中心に議会活動全般を評価

●評価の進め方 「地方議会評価モデル」の概要

- ①議会がめざす理想的な姿の明確化（議会プロフィール、我々は何者か）
- ②議会評価モデルによる課題の把握と共有（5つの視点から40問、要約版は15問の評価項目）
- ③理想的な姿をめざした改革の実践

※①～③の順序は議会の状況に応じて異なってもよい

議会プロフィールの項目◇基本データ

任期、定数、議員数、投票率、議員報酬、事務局員数、議会費等

1. 議会に期待される役割（ミッション）
2. 議会が実現すべき理想的な姿（ビジョン）
3. 現在の姿（1）民意の吸収や政策ニーズの情報収集（2）行政執行の監視や政策の評価・検証（3）議会独自の視点での政策の調査・立案（4）力を入れて取り組んでいること
4. 今後の議会を取り巻く社会環境の変化
5. これから取り組むべき課題

項目内容

- ①【住民との対話】 住民との意見交換や、議会活動の報告を通じた住民との対話の状態
- ②【議会への住民参加】 請願・陳情や、参考人招致などを通じた有権者の議会活動への参加の状態
- ③【情報コミュニケーション】 公聴・広報活動や、情報発信を通じた住民との非対面コミュニケーションの状態
- ④【個別意見の論点化】 住民の個別意見をもとにした、議会として扱うテーマの論点化の状態
- ⑤【調査活動の実施】 議会の調査活動の実施状況の状態